

事務事業マネジメントシート(平成24年度実績と平成25年度計画)

平成25年 5月21日更新

事務事業名		老人憩の家外部改修事業				<input type="checkbox"/> マネジメント関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	健康福祉部	課長名	可徳 精至
	施策	16	高齢者の自立と社会参加の促進			所属課	高齢者支援課	担当者名	米澤 伸仁
	基本事業	47	高齢者の社会参加の促進			所属班	高齢者保険班	(内線)	2142
予算科目		会計一般	款 3	項 1	目 6	事業連番 11577	法令根拠	成果優先度評価結果	—
終了、開始年度		<input checked="" type="checkbox"/> 24年度で終了 <input checked="" type="checkbox"/> 24年度から開始				事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~ 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度		
コスト削減優先度評価結果		—							

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	○老人憩の家外部改修工事及び同実施設計業務委託 1. 防水(ベランダ塗膜防水塗替102㎡、建具・外壁廻りシーリング取替1,350m) 2. 屋根及び樋(軒樋取替30m、竪樋取替30m、集水器取替4箇所) 3. 建具(浴室ガラリ8箇所) 4. 塗装・吹付け(外壁アクリルリシン吹替642㎡、外壁腰吹付タイル吹替218㎡、軒裏アクリルリシン吹替329㎡、軒裏ボンド塗替85.4㎡、外部鉄部塗替64.5㎡、屋根金属板塗替1,461㎡) 5. 浴槽目地シーリング取替528m)
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	①改修工事設計業務委託(発注・契約・完了検査・支払) ②改修工事(発注・契約・竣工検査、支払) ③改修工事監理業務委託(発注・契約・完了検査・支払)
【主な予算費目】	委託料、工事請負費
【意見や要望】	特になし
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 24年度実績(24年度に行った主な活動)(DO)	25年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
改修工事設計業務委託、改修工事、改修工事監理業務委託の発注・契約・完了検査・支払の事務	事業終了
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア: 改修事業費	千円 工事完了により予算計上なし
→ イ:	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
市民(利用者)	(単位) 人
	→ ア: 利用者数
	→ イ:
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
不都合なく安全に利用してもらう	(単位) %
	→ ア: 施設・サービス等について満足と答えた割合
	→ イ:
*③成果指標設定の理由と25年度目標値設定の根拠	
利用者アンケート(施設・サービスに対する満足度)の結果は、意図の達成度を表す指標として適している。全ての利用者に満足していただきたいと考え100%に設定した。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	実績(決算)	23年度実績(決算)	24年度実績(決算)	24年度目標(当初予算)	24年度実績(決算)	24年度目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア	千円		0	14,000	13,733					
	イ										
② 対象指標	ア	人		0	49,000	61,797					
	イ										
③ 成果指標	ア	%		0	100	97.2					
	イ										
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
		一般財源	千円			14,000	13,733				
	(A) 事業費計	(A) 事業費計	千円		0	14,000	13,733				
		(A)のうち指定経費	千円		0	0	0				
		(A)のうち時間外、特勤	千円		0	0	0				
		(B) 人件費計	千円		0	0	284				
人件費	正規職員従事人数	人		0	0	2					
	延べ業務時間	時間		0	0	70					
	(B) 人件費計	千円		0	0	284					
	トータルコスト(A)+(B)	千円		0	14,000	14,017					

事務事業名	老人憩の家外部改修事業	所属部	健康福祉部	所属課	高齢者支援課
-------	-------------	-----	-------	-----	--------

2 評価の部 (SEE)

*原則は24年度事後評価、ただし複数年度事業は24年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①24年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②25年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 事業終了
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 事業終了
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 事業終了
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 指名競争入札による落札者と工事請負契約を締結したものである。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 設計業務及び監理業務を委託により実施したことにより、必要最少の時間数となっている。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市が設置する公共施設(老人憩の家)を市が費用負担して改修することは適正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市が設置する公共施設(老人憩の家)の改修を市が行うことは適正である。

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

竣工(平成6年)から18年が経ちこの間に、鉄部の錆、外壁の剥げ落ち、風雨による汚れ等が目立ち老朽化していました。今回の改修により竣工当初と同じような状態に直り、利用者にはこれからも喜んで利用していただけたと思います。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p>																						